令和８年度　荒谷小だより　　No. 7

# 風の谷

天童市立荒谷小学校
天童市大字荒谷７８５７番地
校　長　　菊地　幸二
令和８年　９月２８日（月）

自ら・共に・しなやかに

## 自分で社会を生き抜く「自ら・共に・しなやかに」の資質・能力育成

**自ら**
**（主体性・汎用性）**
なりたい自分になるために学んでいきます。

**共に**
**（協働性・受容性）**
違いを理解して、相手のよさを尊重して生活します。

**しなやかに**
**（柔軟性・創造性）**
困難に直面しても、最適解を見出して前に進みます。

## 荒谷小の「夢自学」

令和６年度からスタートした「夢自学」について、日頃からご理解とご協力ありがとうございます。先日、東村山地区 PTA 研修会においてスノーボードで冬季オリンピックに出場した斯波正樹選手の話を聞きましたが、やはり自分の夢はしっかり口に出した方がよいという話でした。あなたの夢は何ですか？や、目標は何ですか？ということに対して、はっきり言えることが夢への第一歩だとすれば、荒谷小の「夢の木」は、未来に向かう学びの指針ということができます。夏休みが終わり、夢自学が音楽室に展示されました。見てみると、本気で取り組んでいる学習が多く、頼もしく感じました。その中から、いくつか紹介します。

その１　**新幹線の開発者**になるには：必要な道筋を調べた。
その２　**保健の先生**になるための勉強：将来のために今できることを調べた。
その３　**サッカー選手**になるためには：シュート、リフティング、クロスからのシュート、ドリブルからのシュートについてポイントをまとめた。
その４　**警察官**について：警察官になるためのことや警察学校でやることについて調べた。
調べる学習が多いのですが、調べたその先について考えている学習もありました。
その５　**『保育士』**：仕事内容、なり方、子供が好きなピアノについて調べた。
☞ピアノが弾けるように練習したい。
その６　**ＵＩデザイン**を調べよう、ＵＩデザイナーの仕事について調べよう
：いいデザインと悪いデザインの違い、仕事はデザインすることだけでないことが分かった。
☞もっとデザインの楽しさを知って、使う側のことを考えてデザインすることができるようになっていきたい。
その７　建築士について調べよう：試験があることや必要な勉強が分かった。
☞試験の内容について調べていきたい。
また、実際にやってみるという学習が広がりを見せているという印象もありました。
その８　**ピアノ**：弾くことだけでなく、ちょっとだけ曲を作った。
その９　**アフレコ**に挑戦：実際にやってみて、合わせることが難しい、キャラごとに違う声を出すのが難しい、見られていると恥ずかしくて声が出なくなってしまうことが分かった。
その 10　**グラフィックデザイナー**について：これまでの経験を生かして「図書室が静かになるためのポスター」を作った。
☞文字のフォントに関する意欲が高まった。

**ちなみに、斯波正樹選手を支えている言葉は「転んでも、タダでは起きるな」です。お母さんから贈られた言葉だそうで、やはり、チャレンジしてこそのアスリートマインドです。**

９月１７日（木）に修学旅行の事前学習として、６年生に「野口英世博士」の出前授業が行われました。内容は、野口英世氏の生涯についてですが、本などの内容よりもさらに充実していて、関わる皆さんの思いがぎっしり詰まった４５分間になりました。（実は、小学生用に４５分間に内容に編集してくださっていて、本当はもっと長い時間の内容なのだそうです）私も、初めて知って改めてすごいなと思ったことがありました。それは、野口英世氏はアメリカで研究するのですが、その実現のためにたくさんの人が動いていることや当時はアメリカで一番有名な日本人であり、たくさんの尊敬を受けていた日本人であったことです。自分の恩師が渡米した時は、大統領が会いに来たり、大勢のアメリカ人が出迎えたりしてくれたことなどは驚嘆するばかりでした。アフリカで黄熱病に感染した時は、そのニュースが世界中を駆け巡り、「野口博士を死なせてはいけない」と支援の輪が広がっていったのだそうです。その思いは届かなかったわけですが、それほどまでに世界中に影響力のあった方なのです。メジャーリーガーの大谷翔平選手も相当認知度は高いと思いますが、今のようにＳＮＳがなかったころの時代ですから、それもまた驚きです。

ご存知の方も多いと思いますが、野口英世氏は幼い頃に左手をやけどしてしまい、そのことでいじめにあっていました。いじめは決して許されるものではありませんが、そのことをバネに母親の励ましに答えようと必死に勉強した姿は、荒谷小の先輩の中川イセさんに通じるものがあります。まさに、私たちが大切にしたい「荒谷魂」がある気がしました。今回は、福島県の「野口英世記念会」から講師の方においでいただきました。修学旅行で、また記念館で勉強することが楽しみです。

野口英世記念会　鍋谷正則様
先日はありがとうございます。本を読んで分かったこと以外のことも知れました。どんな手術をしたのか、アメリカでエジソンに会ったことを知って、英世さんは、それほどすごい人なんだと思います。
修学旅行では、シカさんの手紙を見てみたいと思います。福島から来てくださり、ありがとうございました。

野口英世記念会　鍋谷正則様
先日は、分かりやすく教えてくださり、ありがとうございました。説明するときは、写真や音声が付いていて、その時はどんな様子だったのかよく分かりました。野口英世はたくさんの人から受けた恩を、研究して薬を作ってたくさんの人に恩返しをしていたので、私もこれから関わる人に恩返しができるといいなと思いました。

野口英世記念会　鍋谷正則様
私は、野口英世が何をした人物かは前から知っていたけれど、お話を聞いて、思いやりがあって熱心に研究に取り組むすごい人だったんだなと思いました。自分も何か一つを本気で向き合ってやりとげてみたいと思えるようになりました。修学旅行でもいろいろなものを見て、さらに野口英世について深めていきたいです。

野口英世記念会　鍋谷正則様
先日は野口英世について教えてくださりありがとうございました。
僕は、本やインターネットで野口英世について結構知っていました。けれど、お話を聞いてもっと病気のお話を聞いたらどのような病気なのかを詳しく知ることができました。修学旅行で野口英世記念館に行って、お母さんのお手紙などの実物を見てみたいと思いました。

野口英世記念会　鍋谷正則様
私は野口英世のことを知って、野口英世は自分の目的に向かって一生懸命に取り組む人だということが分かりました。
私は、野口英世と母のシカさんがお互いに相手にとっての深い愛情があると知って、親子はすごいと感じました。修学旅行で記念館に行ったとき、実際に撮った写真や研究所などを見てみたいと思いました。修学旅行がとても楽しみです。

## 安心・安全な生活を

学校でも安全指導を行いますが、地域の皆さんにも子供達の見守りをお願いいたします。

◇子供達や学校のことで、お気づきのことがございましたら
下記までご連絡ください。
天童市立荒谷小学校　０２３－６５４－２３１０
（午前７時３０分～午後５時３０分までの連絡にご協力下さい）

◇土曜日や日曜日、祝日等の緊急の連絡先
緊急連絡メール専用アドレス　araya-kinkyu@dewa.or.jp
（メールを送る際は、お子さんの「学年・氏名・連絡先」を入力して下さい）

◇右のＱＲコードから本校のホームページがご覧になれます。
学校だよりもカラーでご覧いただけます。